

## 2019 年宅建統計対策

### 1. 地価公示

平成 30 年 1 年間の地価

全国平均

住宅地	0.6%上昇	2年連続の上昇
商業地	2.8%上昇	4年連続上昇
工業地	1.3%上昇	3年連続上昇

三大都市圏

住宅地	1.0%上昇
商業地	5.1%上昇
工業地	1.9%上昇

各圏域で上昇が継続、上昇基調を強めている。

地方圏

住宅地	0.2%上昇	27年ぶりに上昇
商業地	1.0%上昇	2年連続の上昇
工業地	0.8%上昇	2年連続の上昇

### 2. 建築着工統計

総戸数

平成 30 年の新設住宅着工戸数は約 94.24 万戸。

前年比では 2.3%減となり、2年連続の減少。

利用関係別戸数

持家	約 28.32 万戸	前年比 0.4%減、2年連続減少
貸家	約 39.64 万戸	前年比 5.5%減、7年ぶりの減少
分譲住宅	約 25.53 万戸	前年比、0.0%増、4年連続増加

※分譲住宅について

マンションは昨年の増加から再びの減少、一戸建て住宅は3年連続の増加。

新設住宅着工床面積は 75,309 千㎡、前年比 2.8%減、2年連続の減少。

### 3. 土地白書

#### ①土地取引件数

平成 30 年の売買による所有権移転登記の件数は 131 万件で前年比 0.7%減となった。(4 年ぶりの減少)

#### ②土地利用の概況

平成 29 年における我が国の国土面積は約 3,780 万 ha。

森林が約 2,505 万 ha と最も多く、それに次ぐ農地は前年より減少して 444 万 ha となっており、これら 2 つで全国土面積の約 80%を占めている

宅地は約 195 万 ha、道路は約 140 万 ha となっている。

### 4. 法人企業統計

①平成 29 年度の不動産業の「売上高」は約 43 兆 4,000 億円で前年度比 1.0 % の増加 (3 年連続の増加)

②平成 29 年度の不動産業の「経常利益」は約 6 兆 700 億円で前年度比 13.8 % の増加。(2 年連続の増加)

※不動産業の売上高経常利益率は 14.0% (全産業は 5.4%)

### 5. 国土交通白書

宅地建物取引業者数は、平成 29 年度末において 123,782 業者で前年比 0.3%増となった。(4 年連続の増加)

※不動産業は全産業の売上高の 2.8%、法人数の 11.5%を占める。(平成 29 年度)